

令和4年12月5日

新型コロナウイルスの陽性確認の報告について

昨日（12月4日）、県内において、新型コロナウイルスの陽性者として420名が確認されたとの報告がありましたので、お知らせします。

○陽性確認の状況

新規陽性者数	県内累計陽性者数 (9月27日以降公表分)	県内累計陽性者数 (9月26日以前公表分)
420	37,432	160,878

二次医療圏域	0歳	1～4歳	5～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70～79歳	80～89歳	90歳以上	不明	計
宇摩	0	1	5	6	4	5	4	2	0	1	1	0	0	0	29
四国中央市															
新居浜・西条	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0	3
新居浜市、西条市															
今治	1	2	4	14	8	10	6	2	4	0	2	2	0	0	55
今治市、上島町															
松山	1	11	27	53	29	28	26	20	12	8	2	5	1	0	223
松山市、伊予市 東温市、久万高原町 松前町、砥部町															
八幡浜・大洲	0	1	5	12	4	5	10	6	2	0	3	0	0	0	48
八幡浜市、大洲市 西予市、内子町 伊方町															
宇和島	0	0	2	2	0	2	1	1	0	0	0	0	0	0	8
宇和島市、松野町 鬼北町、愛南町															
陽性者登録センター (県全域)	0	0	0	6	10	16	10	11	1	0	0	0	0	0	54
計	2	15	43	93	56	66	57	42	19	10	8	8	1	0	420

※昨日、医師（医療機関）からHER-SYSで報告のあった患者数を集計

※報告のあった医療機関の住所地で整理しています。陽性者の居住地ではありません。

○検査状況

検査種別	検査数	陰性	陽性
県衛生環境研究所等	420	1,010	420
診療・検査医療機関（※1日平均）	1,010		
昨日計（行政検査） <A>	1,430	1,010	420
（参考）無料検査所の検査数（※1日平均） 	850	-	-
（参考）1日あたりの検査総数 <A+B>	2,280	-	-

※毎週金曜日に直近1週間の検査数を集計し、計上。

累計（行政検査）	737,811	539,501	198,310
----------	---------	---------	---------

○ゲノム解析結果（対象：R4.6.19以降の陽性者）

オミクロン株確定	昨日の結果	累計
	0	1,065

（参考）昨日、医師（医療機関）からHER-SYSで届出のあった「発生届対象者」（※）の概要

「陽性確認の状況」の陽性者数とは報告の時点が異なるため、陽性者合計の内数ではありません。

○12月4日届出分： 50名

陽性者の年代		陽性者の居住地	
1～4歳	1名	松山市	27名
10～19歳	1名	今治市	3名
20～29歳	3名	新居浜市	3名
30～39歳	4名	西条市	3名
40～49歳	1名	大洲市	2名
50～59歳	1名	伊予市	3名
60～64歳	1名	四国中央市	3名
65～69歳	11名	西予市	2名
70～79歳	9名	久万高原町	1名
80～89歳	10名	松前町	1名
90歳以上	8名	砥部町	1名
		愛南町	1名
陽性者の性別			
男性	20名		
女性	30名		

※発生届対象者は次の①～④いずれかに該当する方

- ①65歳以上の者
- ②入院を要する者
- ③重症化リスクがあり、新型コロナウイルス感染症治療薬の投与又は新たに酸素投与が必要と医師が判断する者
- ④妊婦

県内における新型コロナウイルス陽性者の入院等の状況について

令和4年12月5日 9時現在

入院等	医療機関	軽症・中等症		宿泊療養施設 (無症状・軽症)	死亡
		重症			
入院予定を含む	入院予定を含む	無症状を含む	人工呼吸器集中治療等	入所予定を含む	
244人 (+4)	215人 (+6)	213人 (+5)	2人 (+1)	29人 (△2)	329人 (+4)

感染縮小期

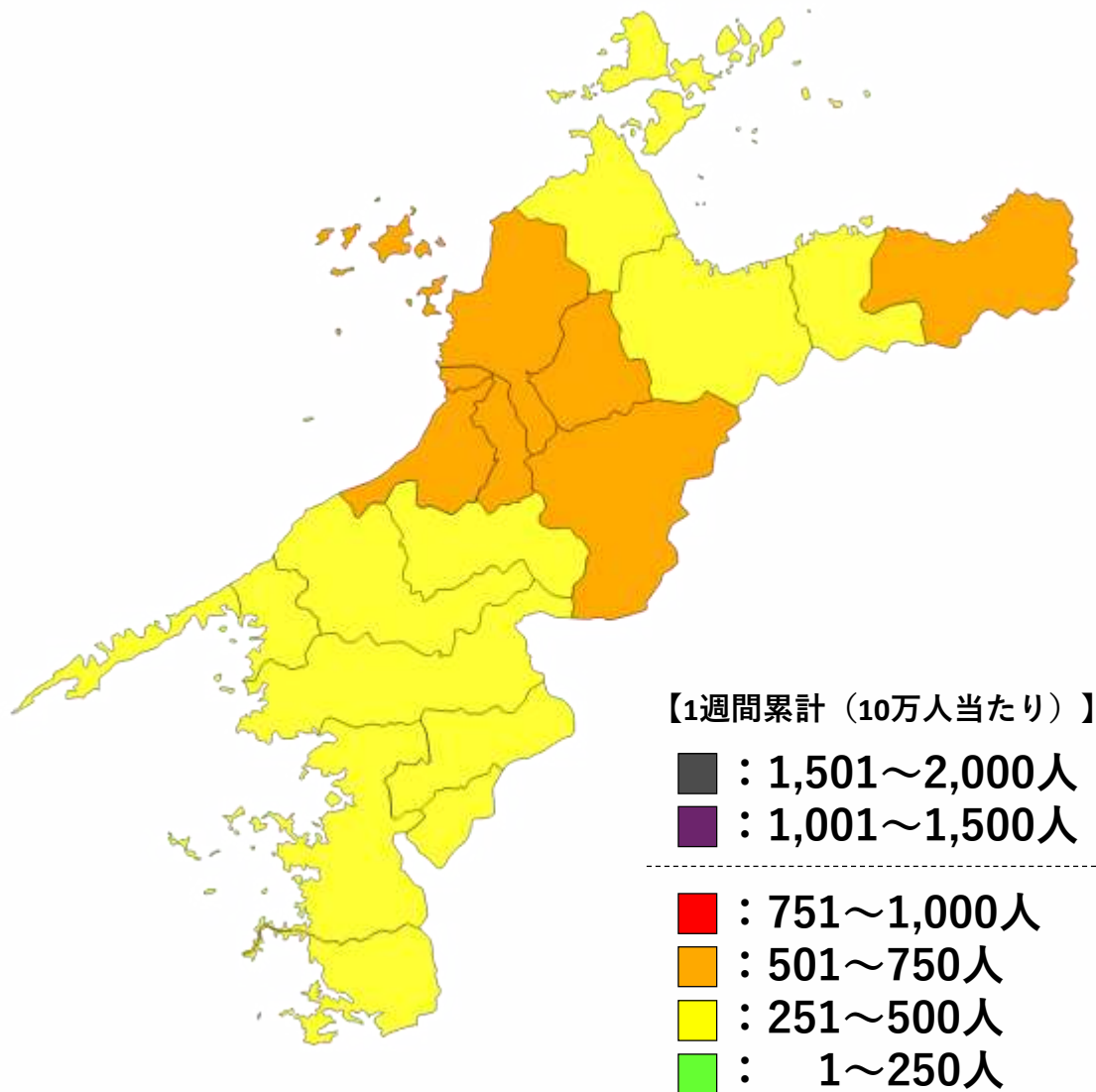
感染警戒期

感染警戒期
～特別警戒期間～

感染対策期

二次医療圏域	12/5 陽性者	11/29～12/5 10万人当たり 1週間累計
宇摩	29	503.9
四国中央市		
新居浜・西条	3	386.9
新居浜市、西条市		
今治	55	312.3
今治市、上島町		
松山	223	567.8
松山市、伊予市		
東温市、久万高原町		
松前町、砥部町		
八幡浜・大洲	48	399.5
八幡浜市、大洲市		
西予市、内子町		
伊方町		
宇和島	8	324.8
宇和島市、松野町		
鬼北町、愛南町		
愛媛県	420	497.2

※愛媛県には陽性者登録センター分を含む（単位：人）



感染縮小期

感染警戒期

感染警戒期
~特別警戒期間~

感染対策期

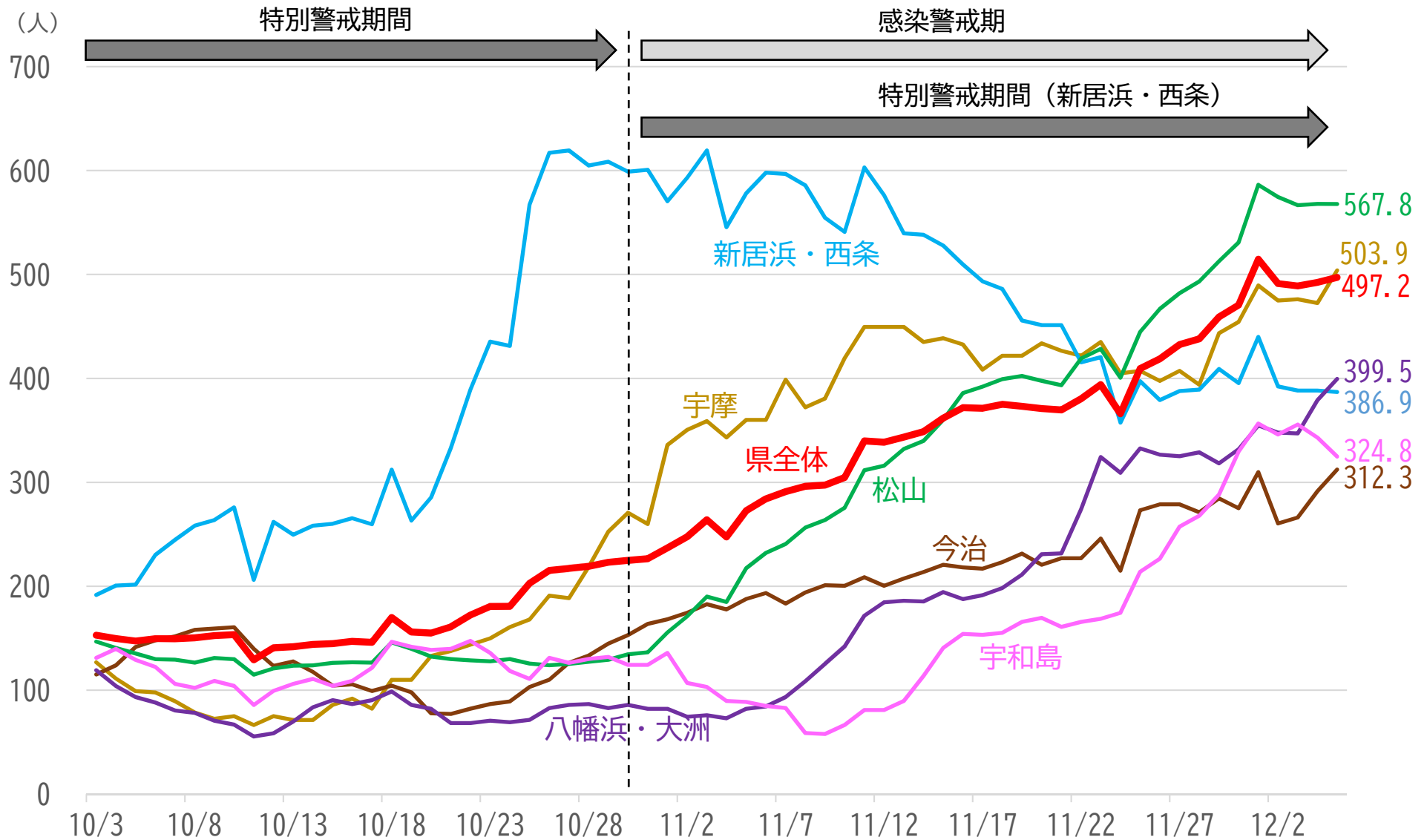
特別警戒期間

令和4年12月5日(月)~

- ◇第8波に備え、医療ひっ迫を防ぐため
医療・検査体制を強化するとともに
県民の皆さんに協力を呼びかけ

二次医療圏域別 陽性者数の推移 (人口10万人あたり1週間累計) 10/3~12/5公表

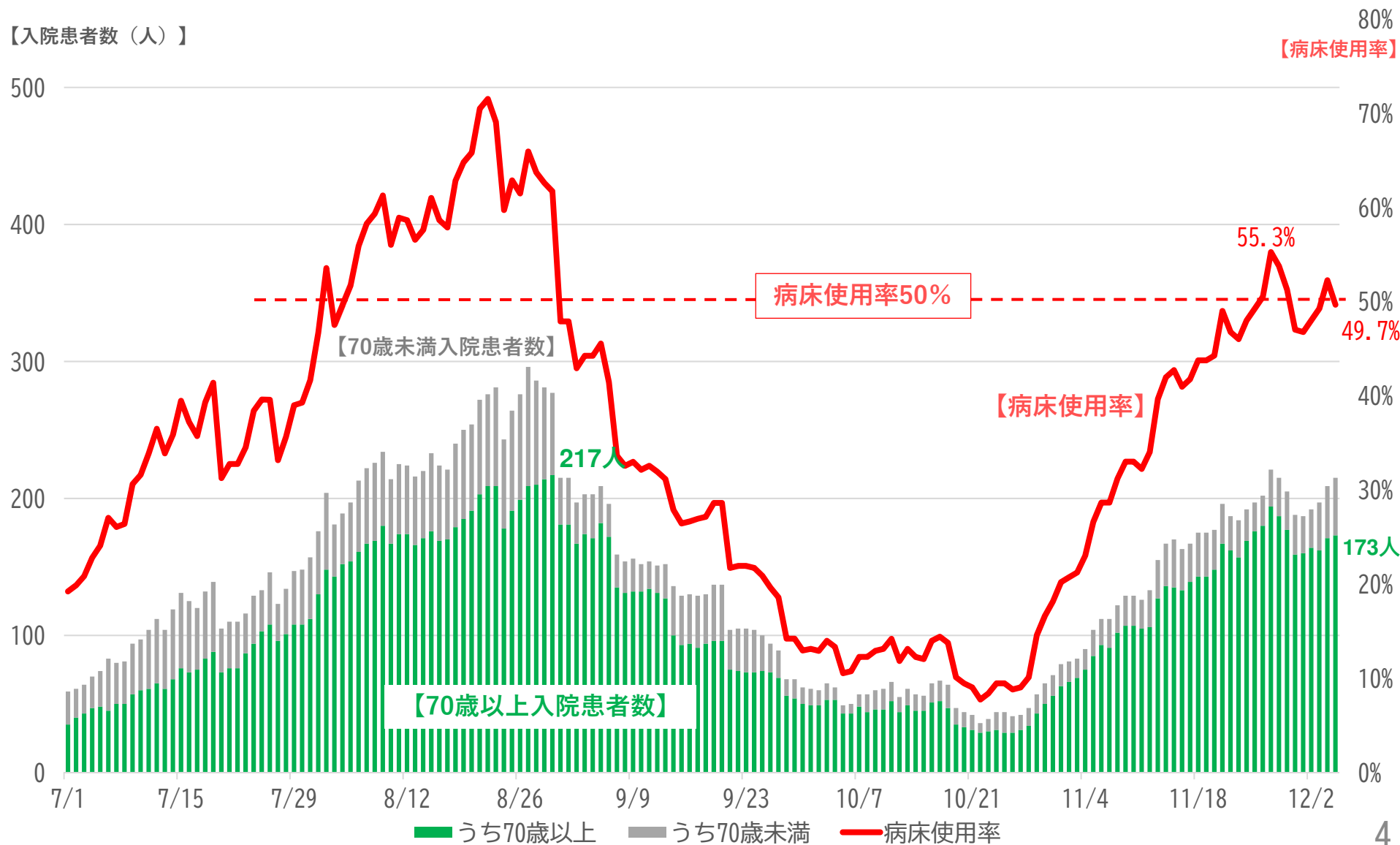
➤ 松山圏域をはじめ県内すべての圏域で増加傾向



病床使用率及び入院患者数の推移

7/1～12/5公表分

- 県全体の病床使用率は、10月下旬以降上昇し、**11月下旬に50%前後の水準に**
- 入院の8割以上を占める70歳以上の入院患者数は、**第7波のピーク時に迫る状況**



医療・検査体制の強化

- 病床フェーズの引き上げ(フェーズ2⇒3)及び
新たな病床の確保
 - 確保病床は、400床から433床に(33床増加)
 - 稼働病床は、315床から433床に(118床増加)
- 年末年始の発熱外来体制の確保
 - 協力医療機関への支援を含め検討
- 施設職員への集中的検査を全市町へ拡大
 - 高齢者施設を優先的に実施(12月上旬から開始)

県民の皆さんへの呼びかけ①

① 感染回避行動 (特措法第24条第9項)

- 暖房使用時も定期的な換気を習慣化
- 普段と異なる症状がある場合、外出、出勤、登校等を控えて
- 体調に異変を感じた場合は自己検査の活用を
- 会食は長時間を避け、感染対策を守って実施
 - 体調確認の徹底。密集せず、換気に注意。
 - 大声は控えて、羽目を外さない。
 - 会食前の無料検査の活用など

県民の皆さんへの呼びかけ②

② ワクチン接種 (協力依頼)

○オミクロン株対応ワクチンの早期接種

- 年代に関わらず、接種可能な方は遅くとも年内に接種を
- ワクチンの効果は時間の経過とともに低下。過去に陽性となった方も、抗体量は徐々に低下するため、接種の時期が来れば早く接種を

県民の皆さんへの呼びかけ③

③ 医療機関の適正受診 (協力依頼)

○高齢者や子どもなど早期に受診が必要な方の
医療アクセス確保のため、重症化リスクが低く
症状が軽い場合は、平日・日中に受診。

自己検査も活用

○毎週金曜日に公表する季節性インフルエンザの
発生状況も参考に

○抗原検査キットや市販薬（解熱鎮痛剤等）、
3日分程度の水・食料の事前準備を

その他の対策と呼びかけ

④ 学校活動

- 感染対策に一層留意するとともに、校外交流や部活動の練習試合等外部との交流については、厳選して実施

⑤ 事業者 (特措法第24条第9項)

- テレワークや時差出勤等の積極的な活用への切り替え
- 多数の陽性者の発生を想定したBCP(業務継続計画)の策定・点検

コロナ病床拡充の状況

		確保病床数	
		11月17日～	12月5日～
重症	県全体	19	19 (±0)
中等症	県全体	381	414 (+33)
	東予	109	114 (+5)
	中予	189	202 (+13)
	南予	83	98 (+15)
合計		400	433 (+33)
医療機関数		44	45 (+1)

(補足資料)

1 患者の死亡について

4名の方がお亡くなりになりました。

- ・施設療養中 2名 (90歳以上2名)
- ・入院中 2名 (70代1名、80代1名)

いずれもコロナの重症例ではありません。

なお、基礎疾患やワクチン接種の有無等については、後日、統計的に整理して公表いたします。

2 新規クラスターについて

医療・福祉関係のクラスターは1件 (※他の分野は認定対象外)

○松山市

- ・高齢者施設 1件

3 病床数及び病床使用率について

本日の確保病床数：433床 (+33)

※重症19床、中等症414床 (+33)

病床使用率 49.7% (入院患者数215人／433床)

(参考)

本日の稼働病床数：393床 (+78)

- ・重症：18床 (+9)
- ・中等症：375床 [東予114床(+13)、中予179床(+41)、南予82床(+15)]